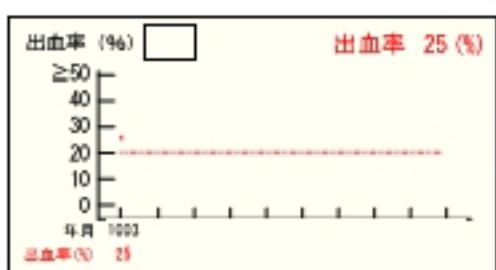
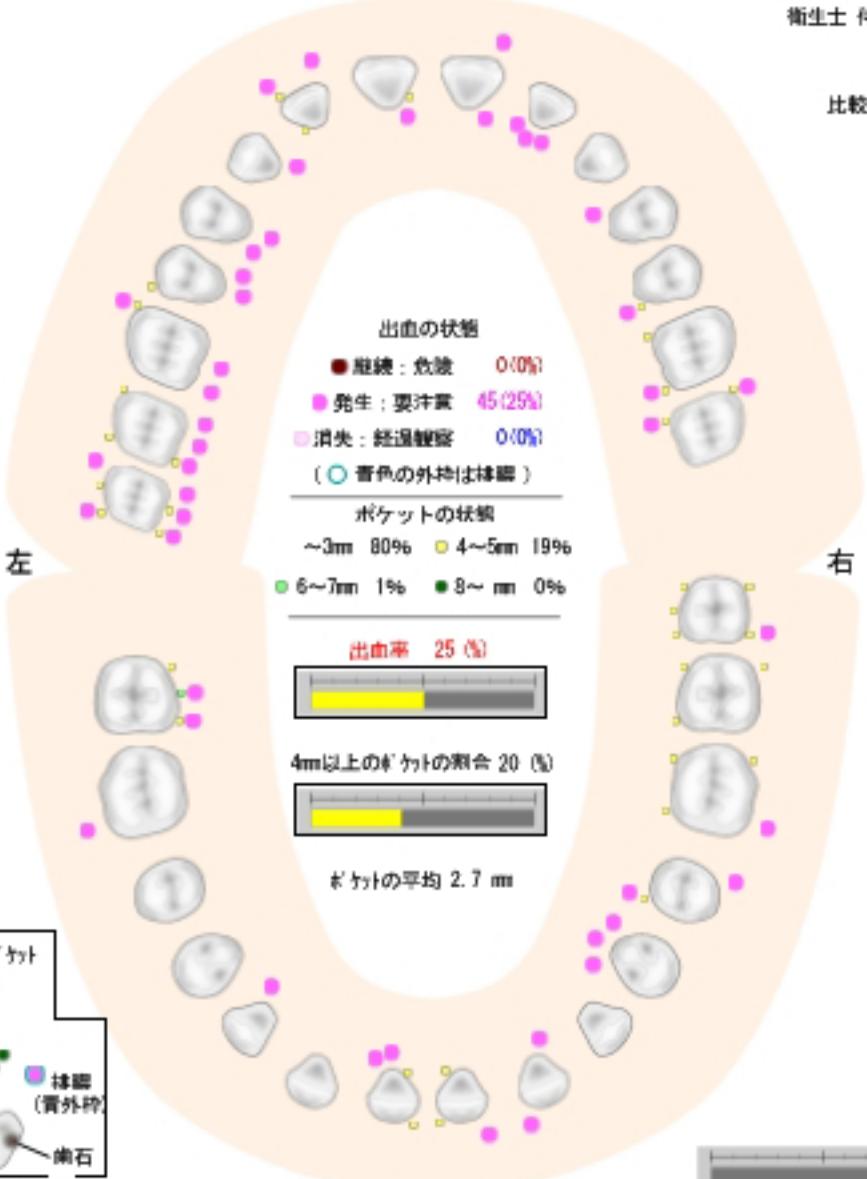


様

比較参照記録

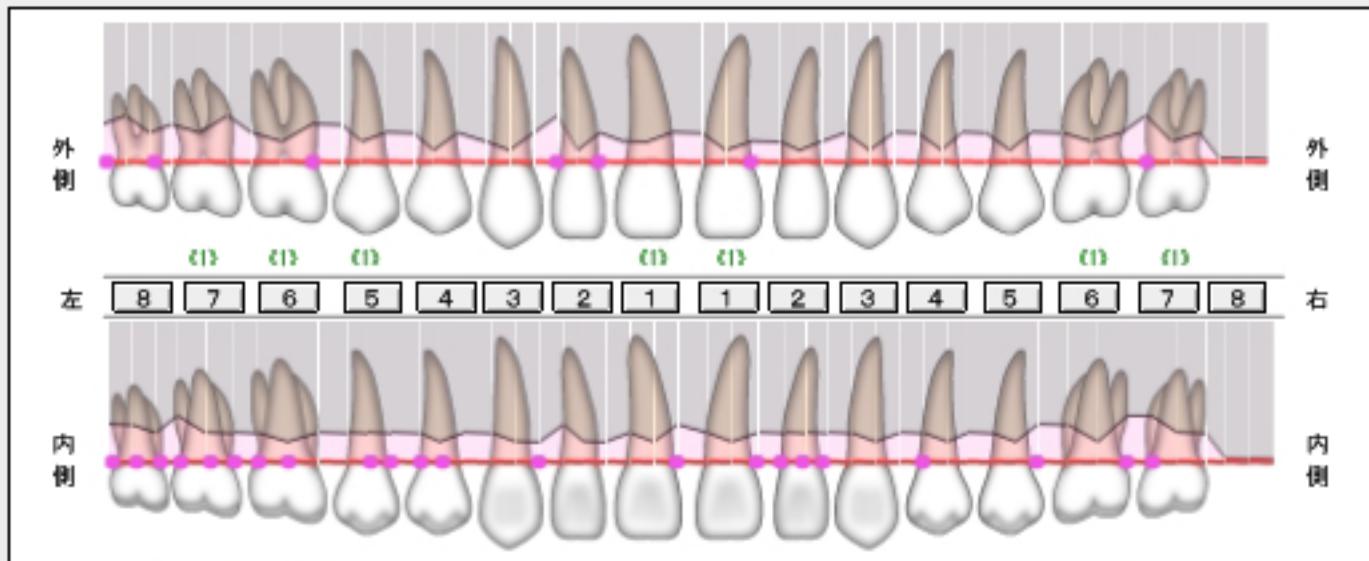


ブラークから放出される毒素や細菌は歯肉での免疫機能で知覚されます。しかし、毒素や細菌が優勢になったり、免疫機能が低下するとそこに**炎症**が発生します。これを**歯肉炎**といいます。歯肉炎は、**歯ぐきからの出血**により確認することが出来ます。歯肉炎は**歯周病が進行中**であることを意味していますので、出血が認められる場合にはポケットが浅くても注意が必要です。出血の続いている箇所は歯周病が進行しやすいので特に警戒してください。

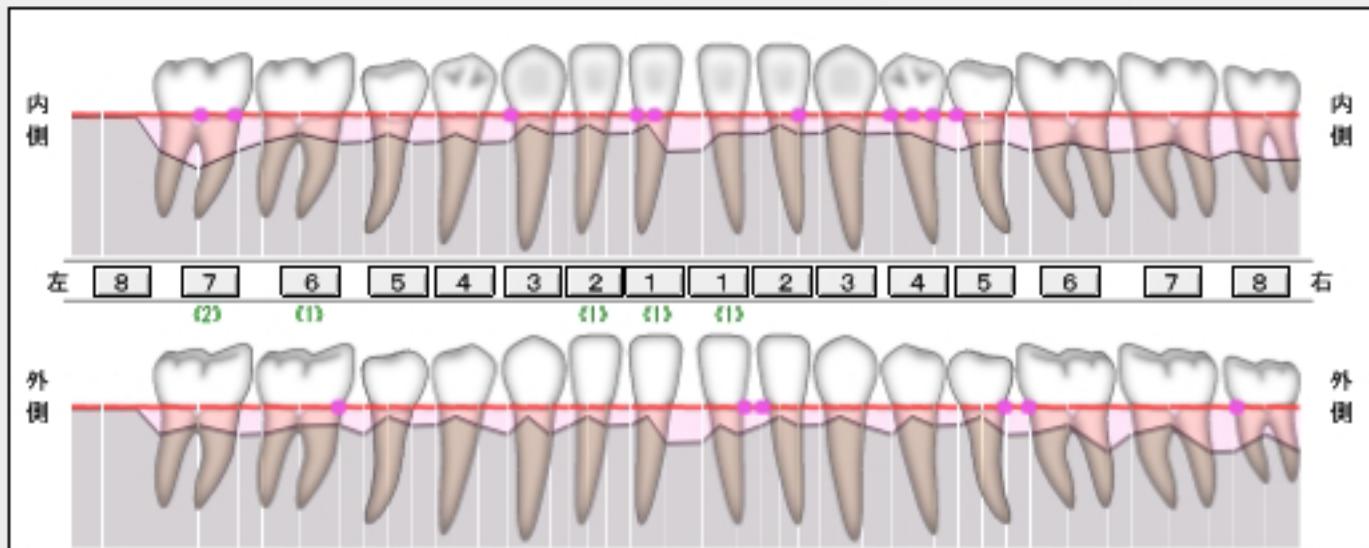
出血率の参考値は概ね 20% 程度ですが個人差があります。体质や喫煙の有無などによって変化します。

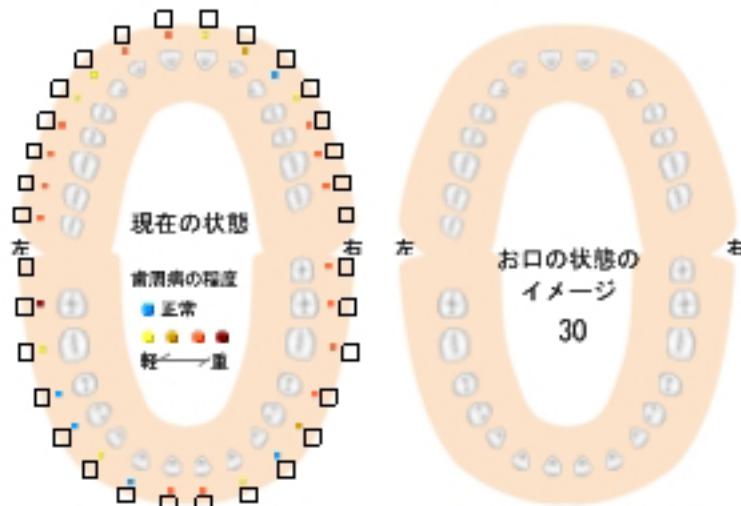
様

正面観（カウンセリング用）



外	4 5 3	4 3 5	3 2 4	4 2 3	3 1 3	2 1 1	5 1 3	2 2 3	3 1 2	2 1 2	3 1 3	3 1 3	3 1 3	3 2 3	5 2 3		外
内	4 4 3	5 3 3	3 2 3	3 3 3	3 2 3	3 2 1	4 2 2	3 2 4	3 2 3	3 3 3	3 2 3	3 2 3	3 2 3	3 2 4	4 2 5	5 3 3	内
B	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	6	7	8	
内	4 6 4	3 2 3	3 2 3	3 2 2	3 1 2	2 1 2	2 1 4	4 2 2	2 1 2	2 1 2	2 2 3	4 3 3	4 3 4	4 3 5	4 5 5	内	
外	3 2 3	3 2 2	3 1 2	2 1 2	3 1 3	2 1 2	2 1 4	4 2 3	2 1 2	2 1 2	3 1 2	2 1 3	3 2 5	3 2 5	5 3 5	外	

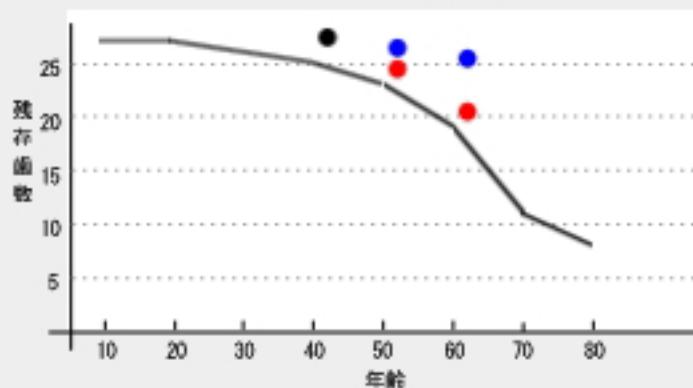




更新

残存歯数と年齢の関係
(グラフは統計調査結果に基づく、予測ではありません)

あなたの今後予測される歯の状態



- 現在の状態
残存歯数 28
(予定抜歯後 28)
- 放置された場合
10年後の予測 25
20年後の予測 21
- メンテナンスを受けられた場合
10年後の予測 27
20年後の予測 26

残存歯と年齢のグラフは、平成21年歯科疾患調査(厚生労働省)の結果に基づいて作成されています。現在のあなたの状態がこのグラフよりも上であれば、平均より歯が残っており、下の場合は少ないことがあります。

歯は年齢とともに歯がが多くなります。また、その時点での残存歯の数にも関わっています。歯科疾患調査のグラフから、現在のあなたの年齢、または残存歯数に基づいて10年後、20年後の歯の状態を予測したものを ● ● ● で示しております。

●は現在の状態のまま放置された場合です。

歯の前歯はご自身の適切なケアと歯科診療でのメンテナンスを継続することにより1/3程度に減少するといわれています。●にはそれが反映されています。

お口の状態は個人差があり、必ずしもこのグラフ通りに進行するとは限りませんので、あくまで目安としてお考えください。

歯は快適な生活には不可欠なもので、なくして初めてそのありがたさに気づくことが多いようです。より充実した人生を長く送られるためにも、メンテナンスを継続していただくことを、切にお願い申し上げます。